

社会福祉協議会は、町民の皆様の協力によって運営されている民間の福祉団体です。



# 社協 **やまきた**

第**327**号  
2021年7月1日

福祉スローガン

声かけて  
つながる広がる  
地域の輪

山北中学校  
せと はるか  
瀬戸 晴楓さんの作品

## 令和3年度 山北町社会福祉協議会 会員の募集!!

7月は会員募集の強化月間となります。  
協力していただきました会費は、次の事業へ有効に活用させていただきます。  
本年度も皆さまのご協力をよろしくお願いいたします。

### 会費を充当する事業

#### ボランティア活動の充実・強化

- ボランティア連絡協議会・グループへの支援
- 講座の開催
- ボランティア活動保険料の助成



#### 小地域福祉活動の推進

- 地区福祉協議会活動への支援
- 当事者団体への助成
- 在宅福祉サービス



#### 福祉教育事業の充実

- 高齢者施設体験学習
- 福祉体験教室(手話・車椅子・点字)



#### 広報啓発活動の充実

- 広報紙「社協やまきた」の発行
- 社会福祉大会の開催



会員種別	一般会員	賛助会員	団体会員
□ 数	1□	1□	1□
会 費	1,000円	3,000円	1,000円

○ 一般会員については、各世帯に組長（共和地区は連絡員）さんがお伺いします。

○ 賛助会員（企業、商店など）につきましては、ご案内状発送以降、社会福祉協議会の職員がお伺いします。

みんなの手で 誰もが安心して暮らせる 福祉のまちづくり

# 災害ボランティア講座のお知らせ

## ～地域の方でもできる災害ボランティアセンターの活動～

「災害ボランティアセンター」の基本的な運営や地域住民との関わりを学び、今後の活動に繋げることを目的に、松田町社会福祉協議会と共同で開催します。

ご興味ある方は、ぜひご参加ください!!!

<b>講 義</b>	<b>「災害ボランティアセンターの運営と住民の関わり」</b> 講師 中島 孝夫氏 <small>神奈川県共同募金会事務局長、災害ボランティア活動支援プロジェクト会議(支援P)メンバー</small>
<b>グループワーク</b>	<b>「災害時に想定される災害ボランティアの活動について」</b> 山北町・松田町の参加者に分かれ、グループワークをします。

**日 時**: 令和3年8月2日(月) 13:30 ~ 15:30

**会 場**: 山北町健康福祉センター 2階会議室

**対 象**: 山北町・松田町在住の方 **定 員**: 30名 **参加費**: 無料

※新型コロナウイルス感染拡大防止のため、定員制で開催します。  
 ※会場での検温・手指消毒、マスクの着用にご協力をお願いいたします。

ご参加いただける方は、7月26日(月)までに下記へご連絡ください。  
 山北町社会福祉協議会 電話: 75-1294 担当: 穂坂

令和  
2年度

## 一般会計収入支出決算総括表

### ○収 入

(単位: 円)

勘定科目	決算額
1. 会費収入	3,891,450
2. 寄付金収入	491,030
3. 経常経費補助金収入	24,942,535
4. 受託金収入	30,736,685
5. 貸付事業収入	128,000
6. 事業収入	1,281,110
7. 負担金収入	1,232,800
8. 介護保険事業収入	6,617,678
9. 受取利息配当金収入	4,316
10. 雑収入	483,643
11. 前年度繰越金	25,042,371
収入合計	94,851,618

### ○支 出

(単位: 円)

勘定科目	決算額
1. 人件費支出	47,582,679
2. 事業費支出	5,744,659
3. 事務費支出	7,715,014
4. 貸付事業支出	190,000
5. 共同募金配分金事業	200,000
6. 助成金支出	3,369,740
7. 負担金支出	1,291,671
8. 基金積立資産支出	1,260
9. 積立資産支出	7,951,645
10. 次期繰越金	20,804,950
支出合計	94,851,618

## 令和2年度 事業報告

## 事業概要

## I. 地域で自立生活できる支援づくり

## 1. 総合相談システムの充実

心配ごと相談や生活福祉資金貸付、地域包括支援センターにおいて、介護相談などを実施しました。

## 2. 地域で生活するためのサービス提供

紙おむつ・尿取りパット給付事業、移送サービス事業、配食サービス事業、理容・美容サービス事業は例年通り実施しました。高齢者の生きがい事業として、いきいきサロンやニコニコ健康体操は新型コロナウイルスの感染拡大防止のため実施回数を減らし実施しました。

## 3. 福祉サービス利用支援と質の向上

日常生活自立支援事業(判断能力が不十分な高齢者や障がい者の日常的な金銭管理や福祉サービスの利用手続きの援助)を適切に実施しました。

## II. 共に支え合う社会づくり

## 1. 地区社協活動の支援

町内8地区の地区福祉協議会に助成金の交付と活動の支援をし、地域福祉の推進に務めました。

## 2. 小地域福祉活動の充実

小地域サロン活動を実施している9団体に助成金を交付し、地域福祉活動の充実を図りました。

## 3. 福祉団体の支援

町内の福祉4団体に助成金を交付するとともに「さつまいもの収穫」、「ミニトマトの収穫」等世代間交流を実施しました。また、高齢者の生涯学習として「やまぶき学級」を開催しました。

## 4. 福祉人材の育成と確保

町内のボランティア団体の活動について、広報紙「社協やまきた」に掲載するとともに、ボランティア活動への参加を呼びかけました。

## 5. ボランティアセンターの充実

ボランティアグループに助成金を交付するとともに、ボランティア活動保険の加入に対して助成をしました。また、足柄上地区社協連絡会の新型コロナウイルス感染が懸念される状況における災害ボランティアセンターの設置・運営等に関する研修会に参加しました。

## 6. 福祉教育の推進

新型コロナウイルス感染拡大防止のため、高齢者施設での体験学習・ボランティア活動体験(車イス・点字・手話)は、中止となりました。

## III. 組織・事務局体制の整備

## 1. 組織体制の強化

正副会長会・理事会・評議員会・監事会を開催しましたが、理事会1回、評議員会3回は新型コロナウイルスの感染拡大防止のため、決議の省略の手続きにより行いました。

## 2. 事務局体制の強化

県社会福祉協議会・足柄上地区社協連絡会での各種研修会に参加しました。

## 3. 自主財源の確保

一般会費・賛助会費(法人)・団体会費(福祉団体)・寄付金・収益事業等の確保に務めました。

## 4. 広報・公聴・啓発活動の充実

広報紙「社協やまきた」やホームページで情報を提供しました。また、社会福祉大会は新型コロナウイルスの感染拡大防止のため、中止となりました。



## 山北町社会福祉協議会 正副会長紹介 (敬称略)

任期満了に伴い、山北町社会福祉協議会の会長・副会長が代わりましたので、ご紹介します。

よろしくお願  
いたします



会 長  
福岡 健一



副会長  
湯川 嘉一



副会長  
荻野 清一

退任

前会長 岩田 芳明

平成26年度から会長として  
地域福祉推進のために、  
ご尽力いただきました。  
ありがとうございました。

## 役員・評議員紹介 (敬称略)

役員(理事・監事)18名・評議員34名の任期が満了し、新しく選任されましたので、ご紹介します。

(理 事)

	氏 名	選 出 区 分
1	高橋 宗雄	山北連合自治会
2	渡辺 良孝	岸連合自治会
3	瀬戸 雅弘	向原連合自治会
4	江上 徹	共和連合自治会
5	細谷 英雄	清水連合自治会
6	山口 利一	三保連合自治会
7	瀬戸 一男	民生委員児童委員協議会
8	鈴木 幸三	民生委員児童委員協議会
9	矢吹 浩	老人クラブ連合会
10	和田 成功	議会福祉教育常任委員会
11	湯川 嘉一	社会福祉法人静友会
12	江口智恵子	ボランティア連絡協議会
13	尾崎 雄一	町福祉課
14	福岡 健一	学識経験者
15	荻野 清一	学識経験者

(監 事)

16	瀬戸 知樹	エニー介護サービス
17	山本 智子	町会計管理者
18	石田 初江	民生委員児童委員協議会

※任期は2年になります。(令和3年6月10日から選任後2年以内に終了する会計年度のうち最終のものに関する定時評議員会の終結の時まで)

(評 議 員)

	氏 名	選 出 区 分
1	長尾 哲男	山北連合自治会
2	武井 正人	岸連合自治会
3	石田 利雄	向原連合自治会
4	渡辺 喜容	共和連合自治会
5	山崎 政司	清水連合自治会
6	佐藤 光重	三保連合自治会
7	瀬戸 和江	民生委員児童委員協議会
8	山崎 道子	民生委員児童委員協議会
9	大館 茂	民生委員児童委員協議会
10	瀬戸 成美	民生委員児童委員協議会
11	秦野 俊生	民生委員児童委員協議会
12	松田 直隆	民生委員児童委員協議会
13	細谷 榮一	民生委員児童委員協議会
14	池谷 則明	山北第1地区福祉協議会
15	秦泉寺 寛	山北第2地区福祉協議会
16	川崎 晃	山北第3地区福祉協議会
17	牧田 晃潤	保護司会
18	湯川富美子	足柄上郡手をつなぐ育成会山北支部
19	佐藤 英子	まるやまわかくさの会
20	小宮山美智子	(株)アルデバラン
21	鈴木 典子	リッチライトやまきた
22	関 優子	山北町婦人会連絡協議会
23	藤原 晶	山北町商工会
24	政丸 とよ	文化団体連絡協議会
25	河合 剛英	社会教育委員会議
26	府川 輝夫	ライオンズクラブ
27	秋葉紀代美	一般社団法人あすぼ
28	高橋あけみ	NPO法人まみい
29	池田しのぶ	NPO法人KOMNYやまなみ芸
30	加藤 君江	ボランティア連絡協議会
31	高橋 英治	町教育委員会
32	辻 和雄	町保険健康課
33	富田 陽子	学識経験者
34	飯田佳寿枝	学識経験者

※任期は4年になります。(令和3年6月10日から選任後4年以内に終了する会計年度のうち最終のものに関する定時評議員会の終結の時まで)



# ニコニコ健康体操教室

※新型コロナウイルス感染拡大の状況により、中止になる可能性もあります。

☆3密を防止するために、火曜日コース・水曜日コースを各半分に分けて1回につき20名前後で実施します(月1回の参加です)。

☆入口でアルコール消毒と検温を実施します。

☆イスに座って60分程度の体操をします。



皆さまが、「安心」・「安全」にニコニコ健康体操に参加していただけるよう、ご協力をお願いします。

	火曜日 コース①	水曜日 コース①	火曜日 コース②	水曜日 コース②
7月	6日	7日	13日	14日
8月	3日	4日	17日	18日
9月	7日	8日	21日	22日

開催時間 午前10時～

※新規参加希望の方は、お問い合わせください。

開催場所 山北町健康福祉センター

対象者 町内お住まいのおおむね65歳以上の方

講師 石井良子 先生

持ち物 タオルほか運動のできる服装、**室内履き**

お問い合わせ先 山北町社会福祉協議会 75-1294

相談無料

秘密厳守

## 心配ごと相談所



ひとりであれこれ悩まず  
何でもご相談ください。

《相談日》

7月 2日(金)

8月 6日(金)

時間: 午前10時～12時

場所: 山北町健康福祉センター相談室

電話受付は随時受付けています。

受付時間は、月～金曜日の午前9時から午後5時までです。(匿名での相談はご遠慮ください。)

お問い合わせ先

山北町社会福祉協議会

75-1294

## いきいきサロン情報

いきいきサロンは、新型コロナウイルス感染予防対策を講じて、実施する予定ですが、状況により、中止になる可能性もあります。

7月のサロンは27日(火)

午前10時から11時頃までです。

### 『布でつくる夏のおたよりセット』を作ろう

～なかなか会えない大切な方へ  
真心が伝わるお便りを送ってみませんか～

場所: 山北町健康福祉センター  
201・202会議室

持ち物: はさみ、目打ち、ボールペン、  
部品を入れるトレー

参加費: 660円くらい  
申込み: 7月13日(火)まで

- ・参加前に健康状態の確認や検温をお願いいたします。
- ・参加の際は、マスク着用をお願いします。
- ・おしゃべりはお控えください。

いきいきサロンは、高齢者が誰でも自由に参加して自分自身の生きがいと楽しい仲間を見つける場として開催している月1回のサロンです。

お問い合わせ・お申込み先 75-1294

- 令和3年6月社協の動き
- 1 ニコニコ健康体操(火曜日コース)
  - 2 ニコニコ健康体操(水曜日コース)
  - 3 県社協市町村社協部会職員会幹事会(オンライン)
  - 4 町老人クラブ連合会「パークゴルフ大会」
  - 5 声のたより録音(ふきのとう録音友の会)
  - 6 世代間交流「さつまいも苗差し」
  - 7 心配ごと相談
  - 8 町老人クラブ連合会「女性部役員会」
  - 9 町老人クラブ連合会「理事会」
  - 10 町社会福祉協議会理事会
  - 11 町内ケアマネ会
  - 12 令和3年度山北町ケアマネ連絡会
  - 13 西湘ブロック社協ボランティア担当者会議
  - 14 ニコニコ健康体操(火曜日コース)
  - 15 ニコニコ健康体操(水曜日コース)
  - 16 ニコニコ健康体操(水曜日コース)
  - 17 介護支援専門員多職種連携研修(オンライン)
  - 18 声のたより録音(ふきのとう録音友の会)
  - 19 日本介護支援専門員協会講師指導者
  - 20 養成研修(オンライン)
  - 21 日常生活自立支援事業第1回実施社協連絡会
  - 22 並ぶに課題検討会(オンライン)
  - 23 いきいきサロン
  - 24 足柄上地区社協連絡会
  - 25 「災害ボランティアセンター担当者会議」
  - 26 関プロ合同研実行委員会(オンライン)

### 善意の寄託コーナー

次の方々より社協へ善意の寄託がありました。  
あたたかいおこころをありがとうございます。

(令和3年5月22日から6月21日まで)

※このコーナーは、ご同意いただいた方のみ掲載させていただきます。 (敬称略)

- 匿名 社会福祉へ 100,000円
- 匿名 社会福祉へ 10,000円
- 匿名 社会福祉へ 100,000円



# 一緒に手話をしてみませんか？



手話講座を開催いたします。  
手話に興味のある方、この機会に手話(魔法のこぼ)に触れてみませんか？  
子どもから大人まで、どなたでもご参加いただけます。

日時	令和3年 8月10日(火)・11日(水) 14時～15時30分まで
対象者	子どもから大人まで
人数	10名まで(先着順とさせていただきます)
実施場所	山北町健康福祉センター 2階 会議室
内容	手話(魔法のこぼ)に触れる ～ 筆談・空書・口話 など ～
講師	手話サークル 虹

※8月5日(木)までに参加希望の方はご連絡ください。  
2日間のうち、1日だけの参加でもOKです!!

お問い合わせ先 山北町社会福祉協議会  
電話：75-1294

## 山北町地域包括 支援センター通信



### 令和3年度 民生委員とケアマネジャーとの交流会

6月14日(月)、健康福祉センターにおいて「令和3年度 民生委員とケアマネジャーとの交流会」を行いました。

この交流会は、4年前から開催しているもので、昨年はコロナ禍のため開催できませんでしたが、今年度は、十分に感染症対策を講じたうえで、開催しました。

例年ですと、近隣のケアマネジャーと民生委員の方々70人前後に参加していただいていたのですが、今年度は感染症対策の基準に則り39名を招待いたしました。

交流会は、「人生会議(家族会議)」のDVDを鑑賞した後、6グループに分かれてディスカッションを行いました。

各グループともに様々な意見が出されるなど有意義な交流会となりました。

※「人生会議」とは…厚生労働省は2018.11.30、人生の最終段階の終末期にどのような医療やケアを受けるか事前に家族や医師などと話し合いを重ねる過程を指す「アドバンス・ケア・プランニング(ACP)」について「人生会議」という愛称で呼ぶことを決めました。ACPとは、終末期に病状が悪化し、本人が意思表示できなくなる場合に備え、将来の治療方針や療養場所について家族や医師などと話し合いを重ねる過程を指す。欧米で普及しており、本人が望む医療やケアを実現できるとして周知を目指しています。



山北町地域包括支援センター  
イメージキャラクター 山北みまろう君



### 山北町高齢者見守りネットワーク 実施中

☆山北町地域包括支援センター☆ ☎75-1941 『行くとよい』へ

